



臨時

トントンボの落とし文

2020-05-01

NPO法人
学童保育の会・この指とまれ

新型コロナになんか、負けないぞ！

理事長 河崎 達也

日ごろより私どもの会に温かいご支援・ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

私どもの会が学童クラブ「風の子シュワッチ」を開設してから、今年度で17年目となります。児童数9名で始まりましたが、今年度は22名のスタートとなっており、地域になくはない施設として、多くの皆さまから評価をいただくようになっております。

昨年度も引き続き、千葉市から放課後児童健全育成事業補助を受けることが出来、学童保育事業に関しては、安定した運営をすることが出来るようになりました。これもみなさまの多大なるご援助とお力添えによるものです。感謝申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、断腸の思いではありますが、総会を书面開催とさせていただくこととしました。

感染拡大が抑制でき、穏やかな生活を取り戻したところで、是非、シュワッチに足をお運びいただけましたら幸いです。

さて、シュワッチの状況ですが、子どもたちも、スタッフも元気に過ごしています。

3月3日の一斉休校から、春休み、更に新学期を迎えた4月にかけて、シュワッチは朝から開室しています。子どもたちは毎朝家庭で、健康チェックリストに基づいて体調を確認した上で登室し、シュワッチに入る前にも非接触体温計で検温するなど、手洗いの徹底以外にも細やかな対策を取っています。スタッフも同様に、日々の体温測定、手洗い励行、マスク着用に加えて、感染防止や感染拡大防止を意識し、日々の生活を送ることで、保育が継続できています。

私どもの会は、一斉休校のアナウンス、また緊急事態宣言の発出前から、いくつかの状態を想定し備えを行ってきました。その結果、安定した保育が実現出来ていると考えております。現在も、感性予防に留意しオンライン等を活用しながら、運営に関する会議を継続しており、ホームページや保護者LINEなどを通じて情報発信をしています。

これらの取り組みを継続し、登室してくる子どもたちや、コロナファイターとして社会や生活基盤を支えていただいている保護者のためにも、シュワッチを開け続けることが出来るように頑張っていきたいと考えております。



引き続き、私どもの会を見守っていただき、応援いただけますと幸いです。

感染動向が落ち着いた暁には、シュワッチの様子を確認に、是非お立ち寄りください。

**皆さま方に支えられ、本当に沢山の力をいただいております！
多くの励ましや、ご支援、まことにありがとうございます！**

～・～ スタッフ一同より ～・～

22名で新年度を迎えましたが、在宅勤務の保護者も増え、最近は10名ほどのシュワッチです。人数が少なくなり静かになるかと思いきや、そんなことは全くなく（笑）子どもたちはいつも通り元気いっぱいです。3月から朝から保育になり、どうになってしまうのか先の見えない日々でしたが、大学生になったOBOGが手伝いに来てくれたり、「シュワッチ大丈夫ですか？」と子どもたちのためにお菓子を届けてくださったり、我々スタッフにも励ましのご連絡をたくさん頂きました。本当にありがとうございました。まだまだしばらく不安な日々が続きそうですが、子どもたちの笑顔のパワーにして、元気いっぱい乗り切りたいと思います。



子どもたちは元気に走り回っています！



きちんとそうじ！



ちょっと高すぎた？



雪でももちつきは、やるよね～？



【寄付のお願い】

ご支援いただけるかたは、ほんのお気持ちで構いませんので、こちらへよろしくお願ひします。

【クレジットカードからの方はこちらから】

寄付をする



いいね! 0 シェア Tweet

ホームページからこちらをクリック

寄付募集元



学童保育の会・この指とまれ

☎ 043-243-5218

📩 お問い合わせ

【送金、振込みの方はこちらから】

◆送金方法◆

ゆうちょ口座：00150-8-314723

名義：NPO法人 学童保育の会・この指とまれ

NPO法人「学童保育の会・この指とまれ」

TEL・FAX：043-243-5218

Mail：k.syuwatch@gmail.com

HP：http://k-syuwatch.org/

学童クラブ 風の子シュワッチ

千葉市稲毛区黒砂 1-5-14 THE30th 1-B 号室

Facebook で日頃の保育の様子を公開中

